

衣川診療所の診療体制の充実を！

民報
おうしゅう

読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢大手町三丁目 59
Tel 24-2021
Fax 24-2049

6月7日より、令和6年第2回奥州市議会定例会が開かれ、日本共産党奥州市議団の5名の議員は、一般質問にたちました。今号では、菅原明議員の質問を紹介いたします。



菅原明議員

衣川診療所は、常勤医師2名のうち、6月17日に1名が退職し、現在、常勤が1名の診療体制となっています。

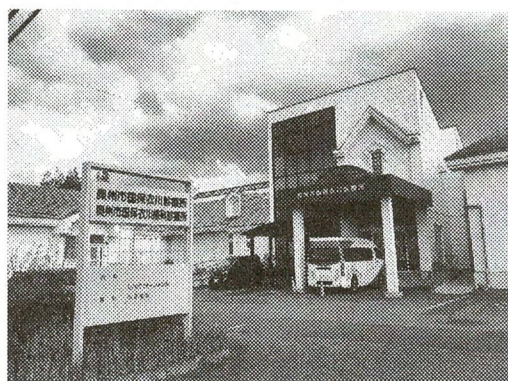
新たな診療体制の

確立を

菅原明議員は、衣川診療所の入院と遠隔診療を含む新たな診療体制について質しました。

様々な協力を得ながら 診療体制を継続する

朝日田病院事業管理者は「常勤医師の確保のため、募集を開始しているが、現時点で他の医院を退職した医師にお手伝いいただいている。遠隔診療についてはまごころ病院の医師の協力を得ながら、継続していく」と答弁しました。



衣川診療所

処方薬を受け取り易く

菅原議員は、遠隔診療時における処方箋の処方薬の受け取りについて質しました。

患者や家族の意見を

検討していく

倉成市長は「遠隔診療当日に、処方薬をいただける事例が全国の市町村になかった。衣川診療所においては、患者本人や家族に意見を聞き薬剤師や医師と調整した上で、検討し進めていく」と述べました。



日本共産党
衆議院議員
高橋ちづ子

6月24日

自民党政治を終わらせよう！

国会報告東北一巡二日目

6月22日、山形駅前からスタートし、午後は福島駅前を経て盛岡駅前へ。
吉田恭子東北比例予定候補、斉藤信典議、神部しんや市議。駅前広場にいっぱい！のみなさん。岩手県の最低賃金は全国最下位の893円。吉田恭子さん

は、「もつと賃金が高ければアルバイト4つを3つに減らせるのに」という青年の声を紹介し、賃上げと暮らしを守る党の政策をさわやかに訴え。

各家庭に国保の切符が届く頃。高くて払えないよ！と怒っている時に、自民党は裏金温存、国民には子育て支援金の上乗せなんて許せません！

政治とカネの問題のほかに、この国の在り方を問う悪法が次々と通りました。子どもの未来よりも「防衛力強化」と答弁した子ども子育て支援法。労働力として外国人はほしいが

永住されては困ると言わんばかりの身勝手な恥ずべき入管法改悪。「永住許可の取り消し」等々。自民党政治を早く終わらせよう！



教育・保育施設のホールなどに

冷暖房設備の設置をすべき

菅原議員は、教育・保育施設のホール等における冷暖房設備の早急な設置について質しました。

倉成市長は「市内の教育・保育施設における、ホール等への冷暖房設備の設置状況は、公立7施設の内2施設は設置されているが、5施設には設置されていない。また、私立の施設では約70%の施設で、ホール等への冷暖房設備の設置がされている状況である」と述べました。



衣川あゆみ園

対策」に取り組み、子どもたちの健康を守る施策として、冷暖房設備が完備されていないホールや遊戯室に、早急に冷暖房設備を設置すべきと主張しました。

高齢者支援どうすすめるか

菅原議員は、高齢者の認知症予防や介護サービスに係る現状と課題について質しました。

倉成市長は「第9期介護保険事業計画において、認知症への理解を深めるための普及啓発、相談支援サービスの体制作り、認知症の人とその家族が安心して暮らし続けることができる、まちづくりをすすめる」と述べました。